

幸手市

郷土資料館ニュース

夏休み
号

企画展のご案内

戦後80年の今、ふりかえる

銃後の幸手

【会期】令和7年7月26日(土) ▶ 10月13日(月・祝)

1945年の終戦から80年目となる2025年。

『幸手町のかたりべ』(1985年刊行)に寄せられた体験談や、様々な戦争関連資料から、銃後の幸手の暮らしを振り返る企画展を開催します。



学童疎開 食事風景



出征兵士の歓送行列

戦後80年の今、ふりかえる 幸手市郷土資料館
令和7年度(2025)企画展示

じゅうご
銃後の幸手
さって

『幸手町のかたりべ』に寄せられた体験談と収蔵資料から
アジア・太平洋戦争当時の幸手の暮らしを紹介します

幸手町のかたりべ
第三集
銃後編
1985
幸手町教育委員会

長武
久運
令和7年
7月26日(土) ▶ 10月13日(月・祝)

開館時間 午前9時から午後5時まで
休館日 8月11日, 9月15日, 10月13日を除く月曜日と8月12日, 9月16日
〒340-0125 埼玉県幸手市大字下宇和田58-4
☎0480-47-2521

無料観覧

※銃後：前線で戦う兵士に対し、国内や後方でそれを支える一般の国民を指す

幸手町の
かたりべ
第三集
銃後編
1985

幸手町教育委員会

『幸手町のかたりべ 第三集 銃後編』

戦後40年目の1985年に刊行されました。

戦争体験者による座談会や、体験談を収録しています。
戦争体験者から生の声を聴くことが難しくなってきた昨今、本書は当時の暮らしの様子を知ることができる貴重な資料です。

(社会教育課・郷土資料館・図書館 各窓口で販売中 500円)

令和7年 夏休み



わくわく体験



申込み 7月23日(水) 午前9時～ 電話(47-2521)にて受付

8/3 日

あい 藍の生葉ぞめ体験 (体験時間約80分)

藍の生葉をしぼって布を染めてみよう!

午前10時～

指導協力 武藤とみ子氏

申込順 12名

※藍の葉の生育状況によっては中止となる場合もあります



8/9 土

たくほん 拓本体験 (体験時間約30分)

縄文土器(じょうもんどき)などの文様(もんよう)を墨で写しとった拓本で、しおりをつくろう!

①午前10時～

②午前11時～

③午後1時30分～

④午後2時30分～

申込順 ①から④各8名ずつ



8/23 土

貝のストラップづくり (体験時間約40分)

貝がらに絵をkaitari、好きな色をぬってオリジナルストラップをつくってみよう!

①午前10時～

②午後1時30分～

申込順 各8名ずつ



8/30 土

貝のクリップづくり (体験時間約20分)

好きな貝を貼るだけで、かんたんにかわいいクリップがつかれるよ!

午前10時～

申込不要 先着30名

※混雑状況によっては、お待ちいただくことがあります。



申込み・問合せ 幸手市郷土資料館

住所: 幸手市大字下宇和田 58-4

電話: 0480-47-2521

開館時間: 午前9時から午後5時

休館日: 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日の火曜日)

アクセス方法など
詳しい情報はこちらで
ご確認ください。



郷土資料館ホームページ